

■まちづくり町民委員からの質問と意見に対する回答

資料 5

| 町民 委員会 | 所 管 | 質 問 ・ 意 見 | 回 答 |
|-----------|--------|--|--|
| 第6回 | おもいやり課 | (子育て支援センター) 午後からの受け入れがないので、突然のときのために受け入れできるようにしてほしい。ただ、お母さんたちが来て遊ぶだけじゃなくて、意見交換もできるようなものになればいいと思ってきた。 | (第7回資料3「子育て中の保護者の声」から抜粋) 現在でも月に2回、“開放日”を設けているほか、職員が出張や家庭訪問などで不在の場合でも受け入れる体制はできています。今後も、開放日を増やすことは可能です ・1回につき、2～10組、平均5～6組の親子が利用している。 *新年度から午後開放を週1回とします。2月から、ボランティアの協力を得て、茶話会や読み聞かせなど事業を広げています。 |
| 第7回 | おもいやり課 | (子育て支援センター) 良い建物が出来て、親子で利用してもらうことが大事だと思うので、保育所では運動会や発表会があるので、保育所と連携をとって、そういう所にも支援センターの子どもたちが歌や芸など、1つでも出させてあげることが出来ないでしょうか。お父さんお母さんが、楽しみにして見てもらえるのではないのでしょうか | 保育所での人形劇、読み聞かせなどに案内し、参加いただいている事業もあります。 発表会は、保育所の日々の発表の場で、時間や場所に限りもあり参加することは難しいです。 今年は、保育所で青空図書を予定するなど、多くの参加と交流を図っていきます。 |
| 第7回 | おもいやり課 | (保育所) 6時以降に30分、有料でも時間を伸ばしてくれるなら、喜ばれるのではないですか。 | 奈井江町だけではなく、浦臼町のお子様も受け入れをしまして、配慮する必要があるのではないかと考えています。ニーズを調べながら検討していきたいと思います。 |
| 第7回 | おもいやり課 | 病気の子どもでも預かってもらえるシステムがあればいいと思います。 | 意見として聞きますが、なかなか非常に難しいことです。 |
| 第7回 | おもいやり課 | (学童保育) 6年生まで受け入れているのでしょうか | 学童保育は、基本は小学3年生までなのですが、定員に満たなければ学年を上げてもいいということになっています。4年生、5年生でも大丈夫ですが、習い事や、留守番ができるなど、入会する子どもがいないのが現状です。 |

| 町民委員会 | 所管 | 質問・意見 | 回答 |
|-------|---------|---|---|
| 第7回 | おもいやり課 | (児童館) ハンドブックの児童館のところを見ますと「遊びを通じて仲間の輪を広げ、明るく健やかな児童の育成と体力増進を図る施設」と書いてありますが、児童館は利用されているのですか。 お友だちが出来ないとか、人間関係がうまくいかないとかだと社会人になってから大変です。勉強とか学校よりも、お友だちの不安が多いのが心配です。 | (内部メモ:前段に森本さんの説明あり) 児童館3館合わせて1日平均50人くらい利用しています。年代によって利用する児童館が変わるようで、あちこち行ったりしているみたいです。子どもたちの遊びの場、情報交換の場でもありますので、5時がいいのか6時までがいいのか議論するところがあると思いますが、利用状況としてはそういったところではあります。今後、ニーズや子どもの安全を考えながら検討していきます。 |
| 第7回 | おもいやり課 | (子育てハンドブック) 7ページの下から2行目に「階層区分により…」と書いてありますが、分かりづらいです。親の年収によってなのか、年齢の区分なのか、そういうことがわかるように書き換えたほうが良い | (別途、資料配布) |
| 第7回 | おもいやり課 | (子育てハンドブック) "幼児"とか"児童"とかの用語がたくさん出てきますが、何歳の子どもが該当するのかを最初に説明があったらいい | (別途、資料配布) |
| 第7回 | おもいやり課 | (子育てハンドブック) 町の全体がわかるような地図も、1つ加えたら良い | このハンドブックはまだ、作成段階ということで地図はついていませんが、完成のときには付く予定です。(別途、資料配布) |
| 第7回 | 健康ふれあい課 | いろいろと支援センターで情報を発信しているようですが、孤立した家庭があるのかなのか。支援センターに来てもらえない家の中で閉じこもっているという親子がいるのかいないのか。 | お子さんが産まれたときには保健師が、また子育て支援センターの教育指導などの相談を活用していただいています。 個人情報に気を配りながら、"支援センターではこういったことをやっていますよ"と保健センターでも紹介をさせていただきながら、情報や実態の把握に努めています。 "この方が来ていない"など細かな情報は把握していませんが、いろいろな面でフォローしていきます。 |

| 町民 委員会 | 所 管 | 質 問 ・ 意 見 | 回 答 |
|-----------|---------|---|---|
| 第7回 | 健康ふれあい課 | 子どもの医療のことで相談の電話がありました。 聞くことができる人がいない家庭では悩んでいると思うので、ホットラインを設けたらどうでしょうか。 | 日中でしたら保健センターの方で保健師が対応いたしますが、町立病院は救急体制をとっていますので、看護師による夜間の相談対応が可能かどうか検討していきたいと思います。 |
| 第7回 | 健康ふれあい課 | インフルエンザの予防接種で、小さい子の2回目の接種費用はどうしてま すか。 | 13歳未満の子には2回接種が必要です。1回目3千円、2回目千円ですが、町が助成して自己負担は併せて2千円にしています。(別途、資料配布) |
| 第7回 | 健康ふれあい課 | 親子クッキング教室とありますが、小学生まで伸ばしたらどうですか。 | すこやか健診での事業で未就学の子が対象ですが、別に小学生までの親子クッキング教室もやっております。 |
| 第6回 | 教育委員会 | 英語指導助手は、2人いた方がよいのではないのでしょうか。 | 財政事情もあって難しいところですが、参考意見として聞きいておきます。 |
| 第6回 | 教育委員会 | 中学校の部活動などで、子どもたちが現地集合ということで、親が現地まで送り迎えすることがあり、大変なのですがどうにかならないのでしょうか。 | 参考意見として聞きます。 |

| 町民 委員会 | 所 管 | 質 問 ・ 意 見 | 回 答 |
|-----------|-------|---|--|
| 第7回 | 教育委員会 | 1年生になる前の年長さんのときの幼児教育の強化。いろいろと戸惑うことがたくさんあると思います。準備が出来ていない子どもたちが多いのではないですか。 | 意見として聞きますが、なかなか非常に難しいことです。 |
| 第6回 | 教育委員会 | 町P連の研究費用が少ない。講演してもらいたいが、相当なコネがないと良い人を呼べない。もう少し、予算が上がりませんか。 | 町P連への講演会経費を平成20年度に30千円を増額いたしました。町P連は、その予算の中で工夫をして講演会を開催していただいております。昨年は、奈井江町教育振興会と共同で講演会を開催いたしました。今後の講演会を計画するにあたりまして、町P連で具体的な提案がございましたら、団体の事務局と相談させていただき、対応したいと考えております。 |
| 第7回 | 教育委員会 | (公民館) 図書館は静かにしていなければいけないというイメージなのですが、横に幼児室があってカーペット敷きになっているので、靴を脱いで少しはしゃいでも大丈夫のように出来ています。大人の人とは別に「小さくて静かにしていられない子どもたちが来ても大丈夫ですよ」と書き方があるといい | 図書館の幼児室の件ですが、幼児が自由に使えるようにもう少しわかりやすく記載したいと思います。 |
| 第7回 | 教育委員会 | 地域でスポーツ大会などやって競争心をあおって、スポーツの盛んな町にして | それは大変貴重なご意見ですし、必要なことだと思います。今の子どもたちは家で遊んでいることが多いので、教育委員会としては、生涯学習係を中心にこんな行事をしていますと提案させていただいておりますが、まだまだ人数が増えていない現状でございますから、さらにPRして、そういう子が少なくなるように努力したいと思います。 |